



平成 19 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 ミライアル株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 兵部行遠
(J A S D A Q ・ コード 4 2 3 8)
問 い 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役管理本部長 脇 新市
電 話 番 号 0 3 (3 9 8 6) 3 7 8 2

平成20年 1 月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 9 月 13 日付当社「平成 20 年 1 月期中間決算短信」において発表いたしました平成 20 年 1 月期(平成 19 年 2 月 1 日 ~ 平成 20 年 1 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1 . 平成20年 1 月期 連結業績予想の修正(平成19年 2 月 1 日 ~ 平成20年 1 月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	18,197	5,230	5,358	3,273
今回修正(B)	16,900	4,800	5,000	3,150
増減額(B-A)	1,297	430	358	123
増減率	7.1%	8.2%	6.7%	3.8%

2 . 修正理由

当連結会計年度における連結業績予想の修正理由は以下のとおりであります。

売上高につきましては、半導体関連製品事業は順調に推移しているものの、前回予想より受注減となる見込みであります。また、子会社の成形機事業も受注減の影響を受け、売上高は前回予想比較におきましては、12 億 97 百万円下回り 169 億円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、上記の売上高の減少と半導体関連製品事業の大型設備投資に伴う減価償却費の会計処理方法の変更などの影響により、営業利益は前回予想を 4 億 30 百万円下回る 48 億円となる見込みであり、経常利益は前回予想を 3 億 58 百万円下回る 50 億円となる見込みであります。

当期純利益は、上記の経常利益が減少したことにより、前回予想を 1 億 23 百万円下回る 31 億 50 百万円となる見込みであります。

3. 平成20年1月期 個別業績予想の修正（平成19年2月1日～平成20年1月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	15,347	5,140	5,129	3,073
今回修正（B）	14,500	4,760	4,760	2,900
増減額（B - A）	847	380	369	173
増減率	5.5%	7.4%	7.2%	5.6%

4. 修正理由

当会計年度における個別業績予想の修正理由は以下のとおりであります。

売上高につきましては、半導体関連製品事業は順調に推移しているものの、前回予想より受注減となる見込みであります。その結果、売上高は前回予想比較におきましては、8億47百万円下回り145億円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、上記の売上高の減少と半導体関連製品事業の大型設備投資に伴う減価償却費の会計処理方法の変更などの影響により、営業利益は前回予想を3億80百万円下回る47億60百万円となる見込みであり、経常利益は前回予想を3億69百万円下回る47億60百万円となる見込みであります。

当期純利益は、上記の経常利益が減少したことにより、前回予想を1億73百万円下回る29億円となる見込みであります。

<ご参考>

前期の実績（平成18年2月1日～平成19年1月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	12,376	4,397	4,397	2,656

注)当社は、平成19年1月期より連結財務諸表を作成しておりますが、平成19年1月期においては、平成19年1月31日を連結子会社の支配取得日としており、貸借対照表のみ連結しております。

以 上